

# 会 議 録

|                                                                                  |                                                                                                                    |            |
|----------------------------------------------------------------------------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|------------|
| 会議の名称                                                                            | 第1回上尾市多文化共生推進委員会                                                                                                   |            |
| 開催日時                                                                             | 令和7年6月25日（水）13:40～14:40                                                                                            |            |
| 開催場所                                                                             | 上尾公民館 401講座室                                                                                                       |            |
| 議長(委員長・会長)氏名                                                                     | 上尾市多文化共生推進委員会<br>委員長 岡村 佳代                                                                                         |            |
| 出席者(委員)氏名                                                                        | 尾形 昭夫、砂川 真枝、池田 将寛、河田 千栄、吉田 充、<br>三井田 晴宏、名取 秀幸、水津 暁維、程 淑媛                                                           |            |
| 欠席者(委員)氏名                                                                        | —                                                                                                                  |            |
| 事務局(庶務担当)                                                                        | 市民協働推進課長 森田 健司<br>市民協働推進課副主幹 周 暁蘭<br>市民協働推進課主事 金井 彩華                                                               |            |
| 会<br>議<br>事<br>項                                                                 | 1 議 題                                                                                                              | 2 会 議 結 果  |
|                                                                                  | (1) 開 会<br>(2) 議 題<br>①会議の公開について<br>②上尾市の現状（統計データ等）<br>③上尾市多文化推進計画（令和4年度～令和8年度）<br>の進捗状況<br>④市民アンケート（案）<br>(3) 閉 会 | 報告、説明と質疑応答 |
| 議事の経過                                                                            | 別紙のとおり                                                                                                             |            |
| 会議資料                                                                             | 別紙のとおり                                                                                                             |            |
| <p>議事の内容・概要に相違なきことを証するため、ここに署名する。</p> <p>令和7年7月17日</p> <p>委員の署名 <u>池田 将寛</u></p> |                                                                                                                    |            |

# 議 事 の 経 過

| 発 言 者         | 議題・発言内容・決定事項                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                     |
|---------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 司会<br>(森田課長)  | <p>【(1) 開 会】</p> <p>ただいまより、第1回上尾市多文化共生推進委員会を開会いたします。次第に添って、進めさせていただきます。</p> <p>本日の会議は、委員の過半数の方のご出席をいただいておりますので、上尾市多文化共生推進委員会条例第6条第2項の規定により、有効に成立していることをご報告いたします。</p> <p>それでは委員会の条例の規定によりまして、今後の進行につきましては、恐れ入りますが、岡村委員長にお願いしたいと存じます。よろしくお願いいたします。</p>                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                             |
| 岡村委員長         | <p>【(2) 議 題】</p> <p>それでは、議事の進行を務めさせていただきます。次第の2議題に入ります。はじめに議題の①「会議の公開について」事務局より説明をお願いいたします。</p>                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                  |
| 事務局<br>(周副主幹) | <p>それでは、説明させていただきます。着座にて失礼いたします。</p> <p>「会議の公開」の説明に入ります前に、本日お手元にごございます資料をお持ちいただいたものも含めて確認させていただきます。</p> <p>まず、会議の次第です。</p> <p>次に資料1「審議会等の会議の公開に関する指針」</p> <p>次に資料2「上尾市の現状」</p> <p>次に資料3「第2次上尾市多文化共生推進計画の進捗状況」</p> <p>次に資料4「市民アンケート（案）」</p> <p>それ以外に、委員の皆さまの名簿、そして席次表がございます。資料については以上です。</p> <p>それでは、議題①「会議の公開について」でございます。本委員会につきましては、資料1「審議会等の会議の公開に関する指針」に従いまして、本会議は公開することとなります。よろしくお願いいたします。</p> <p>なお、本日傍聴人はおりません。</p>                                                                                                                                                                                                                        |
| 岡村委員長         | <p>それでは、議題に従いまして、会議を進めます。</p> <p>議題②「上尾市の現状について」事務局から説明をお願いいたします。</p>                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                            |
| 事務局<br>(周副主幹) | <p>上尾市の現状について、市内の外国人人口の状況、上尾市の多文化共生に関する取り組み、そして「上尾市多文化共生推進計画」の策定について、3点を中心にお話しします。</p> <p>まず、市内の外国人人口の状況についてお話しします。こちらのグラフをご覧ください。オレンジ色の棒グラフが日本人人口を示し、折れ線グラフが外国人人口の推移を表しています。このグラフは、過去10年間ににおける日本人および外国人人口の推移を毎年4月1日時点で示したものです。</p> <p>グラフをご覧くださいと分かるように、日本人人口は横ばいかやや減少傾向にある一方で、外国人人口は新型コロナウイルス感染症の影響がありながらも右肩上がりで増加しています。5年前と比較すると外国人人口は46%増加しており、10年前と比較すると128%の増加を記録しています。また、10年前には外国人人口の割合が93人に1人という状況だったのに対し、現在ではその割合が41人に1人にまで変化しています。</p> <p>市内で、どの国の外国人が多いのか気になる方もいらっしゃるかと思います。それでは、こちらの表をご覧ください。市内の外国人人口が多い国の順位は、中国、ベトナム、フィリピン、韓国・朝鮮、インドネシアとなっており、この上位5カ国の人口が市内の外国人人口全体の約7割を占めています。この表から、市内における外国人の多様性を見て取ることができます。また、注目していただきたい点とし</p> |

て、市内では英語圏出身の外国人がそれほど多くないため、「外国人＝英語話者」ではない点に気づいていただきたいところです。さらに、英語を話さない外国人も多いため、場合によっては日本語でコミュニケーションを取るほうがわかりやすいという状況です。

次に、外国人人口の変化について触れます。10年前の上位5カ国には、現在のベトナムやインドネシアの代わりにペルーとブラジルがランクインしていました。この点から、市内の外国人人口は定住する国籍の変化が見られることが分かります。また、こちらをご覧ください。これは市内で外国人人口が増加している国を表したグラフです。特にベトナムの人口増加が目立っており、毎年約100人ペースで増加しています。さらに、現在の上位5カ国には入っていないものの、ネパールやミャンマー出身の外国人も急増している状況です。一方、中国、フィリピン、韓国・朝鮮については横ばいまたは減少傾向が見られます。この増加と減少の動向から、数年後には国籍別の順位が逆転する可能性があることも予測されます。

ここで、「なぜベトナムやインドネシア出身の外国人が増加しているのか？」という疑問を持つ方もいらっしゃるかと思います。この点については、外国人の在留資格が大きく関係していますので、後ほど詳しくご説明します。それではまず次のスライドをご覧ください。こちらは、市内における外国人の上位5つの在留資格を示した表になります。

それによると、「永住者」や「家族滞在」といった、身分に基づいて在留している外国人が全体の約4割を占めています。一方、「技術・人文知識・国際業務」や「特定技能」といった就労目的で在留する外国人も23.6%という割合を占めています。「技能実習」という在留資格については、開発途上国への国際協力を目的としているものの、実態としては企業で就労している外国人が多い傾向にあることがわかります。「技術・人文知識・国際業務」と「特定技能」の在留資格を合わせると、上尾市内で就労している外国人は全体の約3割に上ります。また、永住者や家族滞在といった居住を目的とする在留資格を持つ外国人と、働いている外国人を合わせると、上尾市内の外国人の約7割が安定した在留資格を有していることが分かります。

ここで、「なぜ外国人が急激に増えたのか？」という疑問をお持ちの方もいらっしゃるかと思います。この点については、次のスライドで詳しく説明します。これは外国人受け入れ制度と密接な関係があります。まず、平成31年（2019年）に創設された「特定技能」という在留資格についてお伝えします。

日本社会は少子高齢化が進行しており、特定の産業分野で深刻な人手不足が発生しているという課題があります。この問題を解決するために、「特定技能」という制度が導入されました。「特定技能」制度の目的は以下の通りです。

- 深刻化する人手不足への対応
- 生産性の向上
- 必要な人材の確保

「特定技能」制度では、即戦力として活躍できる一定の専門性や技能を有する外国人を、特定の産業分野に限定して積極的に受け入れることが主眼とされています。

次に、オレンジ色の棒グラフをご覧ください。こちらは全国で「特定技能」資格を持つ外国人の人数を表しています。また、折れ線グラフは埼玉県上尾市における「特定技能」資格を持つ外国人の人数の推移を示しています。このグラフを見ると、上尾市における「特定技能」人材の増加傾向が全国的なペースと一致していることが分かります。

さらに、別の図をご覧ください。これは上尾市における「特定技能」資格を持つ外国人の国籍分布を示しています。この分布図では、ベトナム出身の方が最も多く、次いでインドネシア出身の方が多いことが分かります。先ほど、「特定技能」という在留資格の創設をきっかけに外国人人口が増加したと述べました。この背景として、「特定技能」資格を持つベトナム人やインドネシア人が増加していることが、市内の外国人人口の国籍ランキングに影響を与えています。

以上を踏まえると、「特定技能」制度の導入が外国人増加の大きな要因であり、特にベトナムやインドネシア出身の「特定技能」資格保持者が多いので、上尾市の外国人人口上位に上がってきたということになりました。

実は、「特定技能」の在留資格は「1号」と「2号」に分かれており、それぞれ対象分野、取得条件、滞在期間などが異なります。次のスライドをご覧ください。

まず、オレンジの枠をご確認ください。ここには「特定技能」1号と2号の対象産業分野に関する違いが示されています。「特定技能」1号では12産業分野を対象としているのに対し、「特定技能」2号ではわずか2産業分野のみが対象となっています。

次に、在留期間の上限についてですが、「特定技能」1号では日本に滞在できる期間が最大5年に制限されています。一方、「特定技能」2号の場合、在留期間に上限が設けられておらず、無期限で滞在することが可能です。この制度は2020年から運用が開始されましたが、「特定技能」1号を取得した方々については、2025年までに滞在期限を迎え、本国へ帰国しなければならない状況になっています。

しかし、実際のところ、この5年間で特定産業分野の人手不足が十分に解消されたとは言えません。この課題に対応するため、令和5年6月に閣議決定がなされ、「特定技能」2号の対象分野が、従来の2産業分野から11産業分野に拡大されることが決定しました。

この制度変更により、さらなる人手不足の解消が期待されており、日本社会の課題に対する重要な措置となっています。

この表をご覧ください。赤字で示した産業分野は、「特定技能」2号への移行が可能な産業となっています。つまり、「特定技能」1号の対象分野のうち、介護を除いた11分野で働いている方々が「特定技能」2号へ移行することができます。

「特定技能」1号から2号へ移行することで、以下のような大きな変更が生じます。緑の枠をご覧ください。

在留期間：5年から無制限になる  
永住権：申請できないから申請できるようになる  
家族の帯同：認めないことから認めることになる

また、ご存じのとおり、外国人「技能実習」制度についても改正が行われています。次のスライドをご覧ください。ピンクの枠に記載されている「技能実習」に関する内容をご確認ください。

先ほど、市内に在住する外国人のうち、「技能実習」の在留資格を持つ方が約1割を占めていることをお示しました。「技能実習」制度はもともと、国際協力を目的として設けられたもので、日本で技術を習得した外国人が帰国後にその技術を母国の発展に活用するための人材を育成する制度です。在留期間は「特定技能」1号と同様に最長で5年間となっています。

しかしながら、この「技能実習」制度に関連して、「労働環境の過酷さ」や「人権侵害」といった問題が報告されるケースも多く、課題が指摘されてきました。こうした問題を受け、昨年度新たに「育成就労制度」が創設されました。

「育成就労制度」は、外国人労働者の権利を適切に保護することを目的とした制度で、従来の「技能実習」制度では認められていなかった転職を、一定の条件を満たせば可能とする仕組みが設けられています。また、技能実習生が原則3年間の実習を通じて技能を習得し、「特定技能」1号水準のスキルに達した場合、「特定技能」1号への資格変更が可能です。この「育成就労制度」は、簡単に言えば「特定技能の0号」として位置づけられるものと考えられます。

この制度の導入により、外国人労働者の在留期間に制限がなくなることや、家族の呼び寄せや永住申請が可能となることから、上尾市に居住する外国人人口がさらに増加することが予想されます。

次に、上尾市が取り組んでいる多文化共生社会の実現についてお話しいたします。まず、はじめに「多文化共生」の定義について簡単にご説明します。多文化共生とは、国籍や民族などの異なる背景を持つ人々が、互いの文化的な違いを認め合い、対等な関係を築きながら、地域社会の一員として共に生活することを意味します。

上尾市では、こうした多文化共生社会の実現を目指し、「第2次上尾市多文化共生推進計画」における3つの基本目標、「安心して暮らせるまち」「活躍できるまち」「助け合い、発展するまち」に基づき、さまざまな取り組みを進めています。

まず、基本目標 1：安心して暮らせるまちについてご説明します。

コミュニケーション支援について

上尾市では、日本語教室を運営する市国際交流協会に補助金を交付し、開催の周知や会場の確保、ボランティアの募集などをサポートしています。日本語教室の受講者が増加しているため、第 2 学期から教室数を増やし対応しています。

・ハローコーナー

ハローコーナーは平成 4 年に発足した取り組みで、外国人市民の生活を支援する目的で毎週月曜日に市役所の別館で開設しています。生活に関わる情報の提供や相談業務を 4 つの言語で行っており、年間約 300 件の相談を受け付けています。さらに、令和 3 年からはベトナム語での相談対応を導入し、メールでの支援も行っています。

・ハローコーナーニュース

毎月発行される「ハローコーナーニュース」は、生活に必要な情報をまとめた情報誌で、現在 5 つの言語で提供されています。

災害時支援体制の整備について

日本は災害が多い国であるため、外国人を要支援者として位置づけています。上尾市の「地域防災計画」では、災害に強いまちづくりを目指し、次のような取り組みを進めています。

・防災情報の多言語化

市民に配布している「防災ガイドブック」や「水害ハザードマップ」は、多言語対応のアプリを通じて閲覧可能です。

・災害時の支援訓練

毎年、災害時における外国人支援をテーマにした講習会を開催するとともに、多言語支援センター運営の訓練を行っています。訓練への参加者が増えることで、実際の災害発生時に支援体制をより円滑に進めることが期待されています。

次に、基本目標 2「活躍できるまち」についてご説明します。

・ゲストティーチャー登録制度

上尾市では、外国人市民が持つ知識や経験を活かし、教育の場などで活躍できるようにする「ゲストティーチャー登録制度」を設けています。現在、10 カ国・地域から計 12 名の方が登録しており、昨年度は 6 名のゲストティーチャーを派遣しました。

・通訳・翻訳ボランティア登録制度

さらに、言語面での支援を目的に「通訳・翻訳ボランティア登録制度」も運用しています。この制度では、学校説明会、保育所の入所手続き、検診など、日本語を母語としない市民へのサポートを行っています。現在、英語、ドイツ語、韓国語、スペイン語、中国語、インドネシア語、ネパール語の計 29 名が登録しており、昨年度は通訳業務として 10 件の依頼に対し 14 名を派遣し、翻訳業務では 2 件の依頼に対して 1 名が対応しました。

基本目標 3「助け合い、発展するまち」については、交流機会の提供を重点的に行っています。

・あげおワールドフェア

「あげおワールドフェア」は 1993 年から毎年開催されている、上尾市が誇る国際交流イベントです。このフェアには 20 以上の国や地域が参加し、来場者アンケートでは、参加者の 7 割以上が「世界のいろいろな国について理解を深めた」と回答しています。このイベントは、県内でも特に注目されており、市民の国際的な文化理解を推進する重要な役割を果たしています。

・勉強会の実施

外国人市民を対象とした学びの機会も充実しています。実施している主な事業としては、「浴衣着付け教室」などの日本文化体験、「介護保険」や「防災教室」に関する勉強会があります。これらは日常生活に役立つ情報提供と交流の場として好評を得ています。

令和 6 年度の主な取り組みとして、以下の 2 つの活動をご紹介します。

・生活オリエンテーション動画の作成

外国人市民向けの「生活オリエンテーション動画」を作成し提供します。この動画は、日本に来て間もない外国人の方々が地域社会にスムーズに馴染めるように、税金や保険などの制度、ごみの分別方法、交通ルールなど生活に必要な情報をわかりやすくまとめたものです。動画の長さは約7分30秒で、12言語に対応して提供しています。さらに、この動画には相談窓口、日本語教室、ごみ収集アプリなど上尾市独自の情報を盛り込んでいます。そのため、外国人の方々からも「必要な情報が一つにまとまっていて非常に便利」と高い評価をいただいています。

もう一つの令和6年度の取り組みとして、SNSの立ち上げについてご説明します。調査の結果により、外国人市民のスマートフォン所有率が高いことが判明し、情報発信にはSNSを活用する方が効果的であると判断しました。これを受け、令和6年度に「ハローコーナー」のLINE公式アカウントを開設し、「ハローコーナーニュース」や緊急時のお知らせをLINEを通じて配信する運用を開始しました。

さらに、外国人の利用率が高いSNSとして「X(旧Twitter)」および「Facebook」が挙げられることも調査で確認されました。この結果を踏まえ、情報発信を強化するため、「やさしい日本語」と「英語」に対応した専用アカウントをそれぞれ開設しました。SNSの運用では、以下のような情報発信を予定しています：

- ・ 毎月初めに「ハローコーナーニュース」を5言語で配信
- ・ 毎週水曜日にイベント情報などの定期的な投稿

これにより、外国人市民が必要な情報をタイムリーに受け取ることができる環境を整備しました。また、外国人市民への周知を図るため、市内の各公共施設に三角ポップスタンドを設置し、SNSの利用を促進しています。

令和6年度上尾市の多文化共生の取り組みについては、以上です。

続きまして、今年度と来年度2カ年で、多文化共生推進計画の策定について、お話しいたします。

多文化共生推進計画の策定にあたり、組織体系とスケジュールについてご説明します。この図に示されているとおり、多文化共生推進委員会と庁内検討会議が連携しながら計画を作成します。作成した計画案はパブリックコメントを経て、市長に提出する予定です。

具体的なスケジュールについては、以下のとおりです。今年度実施する市民アンケートの内容に関しては、5月中旬に2回庁内検討会議を開催し議論を重ねました。本日、多文化共生推進委員会と合同会議を開催し、アンケート案についてさらに検討を行います。その後、アンケートを翻訳し、10月から発送を開始する予定です。

来年2月には、再び合同会議を開催し、アンケートの集計結果を報告します。そして、令和8年度には多文化共生推進計画の本格的な策定を進め、計画に盛り込む施策について検討する予定で、計6回の会議を計画しています。また、12月には合同会議を通じて計画の素案を提出し、令和9年2月には計画の完成報告を行う予定です。

外国人との共生社会の実現に向けて、国が示している方向性はこのとおりです。外国人との共生社会の3つのビジョンを示し、ビジョンを実現するために、中長期的な課題として4つの重点事項を掲げております。それぞれの重点事項については、今後5年間に取り組むべき方策等を示すロードマップです。

重点事項に係る主な取組については、このスライドに示しているとおりです。具体的な説明を割愛させていただきます。

これから第3次上尾市多文化共生推進計画案に関する概要をお話いたします。

現在、社会情勢が大きく変化している中、国が示している多文化共生社会の実現に向けたロードマップに基づき、上尾市の実情を反映した推進計画を策定することを目指しております。本計画の基本的な考え方としては、以下の3つの柱を中心に据えております。

- ・ コミュニケーション支援
- ・ 生活支援
- ・ グローバル化への対応と共生社会の推進です。

これらの柱を軸に、具体的な施策を計画している段階です。現時点では、計画案

|               |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                 |
|---------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
|               | <p>としての構想ですが、今後、庁内検討会議や多文化共生推進委員会において議論を重ね、具体的な施策の内容をさらに詳細に詰めていく予定です。</p> <p>計画策定にあたって特に重点を置きたい点として、「やさしい日本語の普及」と「多文化共生の担い手の育成」を考えております。本日は時間の関係で「やさしい日本語の普及」に関しての説明は割愛させていただきますが、「多文化共生の担い手の育成」について簡単にご説明いたします。「多文化共生の担い手の育成」は、「第2次上尾市多文化共生推進計画」でも基本方針として掲げていた項目です。ただし、第3次計画ではこれをさらに踏み込んだ内容へと進化させる考えです。具体的には、外国人市民が地域活動に参加するだけでなく、外国人人口の増加を見据え「支援を受ける側」から「支援を支える側」へとシフトするとの視点に基づいた取り組みを推進します。</p> <p>ハードルが高いと思いますが、多文化共生を進める上で非常に重要な鍵となる取り組みと考えております。そのため、今後、庁内検討会議の職員や多文化共生推進委員会の委員さんと協力しながら、実現に向け、努力してまいります。</p> <p>駆け足ではございますが、私の説明は以上です。</p>                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                               |
| 岡村委員長         | <p>ありがとうございました。ただいまの事務局の説明に対してご質問等がありますか。続きまして議事③「第2次上尾市多文化共生推進計画の進捗状況」について、事務局よりご説明をお願いいたします。</p>                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                              |
| 事務局<br>(金井主事) | <p>現在実施している令和4年度から令和8年度第2次上尾市多文化共生推進計画の進捗状況についてお話いたします。基本理念といたしましては、互いに尊重し、ともに支え未来を描く多文化共生のまちづくりとなっております。基本目標は三つございまして、一つ目が安心して暮らせるまち、二つ目が活躍できるまち、三つ目が助け合い、発展するまちとなっております。</p> <p>まず一つ目「安心して暮らせるまち」の指標の達成状況は、この資料の通りです。評価として「遅れ」となっているのが二つございます。一つ目は、施策の1番の「通訳サービスの提供件数」です。こちらについては背景としてのスマートフォンによる翻訳機能の精度が上がったことで、市の方で契約している電話通訳の利用実績が減少傾向にあるため、遅れの指標となっております。二つ目は、施策2の「原市公民館主催の日本語教室の参加者数」です。担当者の見解としましては、夏場の暑い時期に受講生が減少してしまうことと令和5年度から、こちらの教室の開催日金曜日の夜から土曜日の昼間に変更したことが重なって、生徒数が減少傾向にあるということでございました。その他については順調となっております。また、基本方針の2番の施策1については、「AGAの子どもの教室参加者数」につきましては、こちらは中止中となっております。子ども教室はコロナ以前に実施していたものになるのですが、コロナ禍で中止となりました。令和5年度末にアンケートを実施したところ、事業の実施のあり方やボランティアの確保などの課題が出ているため、現在中止となっております。</p> <p>続いて、具体的な取り組みの達成状況については資料の通りです。全て55項目の取り組みに対して、「計画どおり」に進めるものが39件、「概ね計画どおり」に進めるものが13件、「要努力」なものが先ほども含め3件となっております。</p> <p>次に、二つ目の「活躍できるまち」の指標の達成状況はこうなっております。「遅れ」となっている指標につきましては、「通訳翻訳ボランティアの登録者数」です。こちらは、2年ごとに登録を更新するものとなっておりますが、ちょうどコロナ禍であり実績がないまま、継続の希望を伺う時期を迎えてしまい、あまり実績がなかったため、継続希望はしないと思っている方が多くいらっしゃったので登録者の方が減少傾向となりました。</p> <p>取り組みの達成状況につきましては、七つは「計画どおり」となっており、三つについては「概ね計画どおり」となっております。</p> <p>続きまして三つ目「助け合い、発展するまち」についてです。こちらは全て順調となっております。また取り組みの達成状況につきましても、19の取り組みのうち14件が「計画どおり」、5件が「概ね計画どおり」となっております。</p> |

|                                                                                                                                                          |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                 |
|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| <div data-bbox="180 271 320 304" data-label="Text"> <p>岡村委員長</p> </div> <div data-bbox="180 409 333 477" data-label="Text"> <p>事務局<br/>(金井主事)</p> </div> | <div data-bbox="395 136 1442 241" data-label="Text"> <p>説明が前後しますが、達成状況がスラッシュ（―）となっているものは、計画策定時に行っている市民アンケートの結果となるため、三つの基本目標全てにおいて評価はしておりません。</p> </div> <div data-bbox="395 277 1442 383" data-label="Text"> <p>ありがとうございました。ただいまの事務局の説明に対してご質問等がありますか。続きまして議事4「市民アンケート（案）」について、事務局よりご説明をお願いいたします。</p> </div> <div data-bbox="395 418 1442 2047" data-label="Text"> <p>市民アンケート（案）について説明いたします。</p> <p>資料の4の①と書いてあるA3のものと②と書いているA3のものになっております。まず今回こちらのアンケートを初めてご覧になる方もいらっしゃると思いますので、簡単に制度の概要を説明した後に、内容についてご説明いたします。</p> <p>まず、アンケートの概要についてです。こちらのアンケートは2種類ございまして、一つ目が外国人市民向けのもの、二つ目が日本人向けのものとなっております。アンケートの回答の対象者につきましては、市内在住の18歳以上の外国人市民1,000人と日本人市民500人を無作為抽出し、決定いたします。外国人市民向けのアンケートの用紙に印字する言語につきましては、「やさしい日本語」と抽出した結果該当する外国語6から8言語を翻訳した上で、対象者に発送いたします。アンケートの実施時期につきましては、今年の10月1日に対象者にアンケートを発送し、10月31日を回答期限といたします。その後、市民協働推進課の事務局がアンケートの集計を行い、来年2月の第2回多文化共生推進委員会において結果の報告を行います。ここまでがアンケートの概要についてです。</p> <p>続きまして、アンケートの内容についてご説明いたします。本日ご覧いただいておりますアンケートは5年前に本市で実施した「第2次上尾市多文化共生推進計画」の策定時のアンケートの内容と川越市や福岡市などで近年同様の計画策定時に実施したアンケートの内容、また出入国在留管理庁で実施している在留外国人に対する基礎調査を参考に作成いたしました。</p> <p>アンケートの内容につきましては、市の職員で構成される庁内検討会議を5月15日と6月3日に2回開催し、庁内で検討した結果を、会議の終了ごとに反映し、庁内検討委員の皆さまで共有してまいりました。その後、本日この後にご講演いただきますダイバーシティ研究所の田村先生によるアドバイスをいただきまして、こちらの内容を反映したものを本日お出しているという次第であります。本日は、最終的に変更を行った箇所についてご説明いたします。</p> <p>まず資料の①外国人市民向けアンケート（案）についてご覧ください。こちらのアンケートは大きく分けて10の項目で構成されております。</p> <p>申し上げますと、一つ目が回答者について、二つ目が暮らしについて、三つ目が日本語について、四つ目が情報の入手手段について、五つ目が子どもについて、六つ目が地域との交流について、七つ目がルール・マナー・差別について、八つ目が保健医療福祉について、九つ目が防災について、最後は多文化共生のまちづくりについてとなっております。</p> <p>今回変更した箇所につきましては、この表の一番右側に変更理由を書いています。変更した場所については少し見づらいですが太字にさせていただいております。</p> <p>まず、変更した箇所についてですが、No. 1の選択肢3番です。以前は「男性」、「女性」と「どちらにも当てはまらない」という回答を設けておりましたが、出入国在留管理庁の在留外国人に対する基礎調査を参考にしたところ、「その他」と表記しておりましたので、「その他」に統一いたしました。</p> <p>また、No. 3番、「あなたの出身国・地域はどちらですか」という中項目に対しましては、台湾出身の方の回答者に含まれるため、「国や地域」と表記しております。</p> <p>続いて、No. 12番です。「あなたの仕事について困っていることを教えてください」の設問です。こちら当初想定はしてはおりませんでしたが、同じく出入国在留管理庁の在留外国人に対する基礎調査を見たところ、同じ設問があり、上尾市と全国の状況を比較することができるかと思い、追加いたしました。</p> <p>続いてNo. 14番の問4の「あなたの2024年の1年間の収入はどれですか」に</p> </div> |
|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|



|        |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                              |
|--------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
|        | <p>つきましても、先ほどと同様の理由で設問を追加しております。</p> <p>続きまして裏面になります。N o. 18 番の問 1 番、「日常生活で困っていること、将来不安なことはありますか」という設問です。</p> <p>「将来の不安」につきまして、以前は設問項目として挙げていなかったのですが、将来のことについて外国の方に聞いてその結果を計画に反映できればと思い、現在を困っていることの他に、将来不安なことも聞くことにしました。</p> <p>続きましてN o. 27 です。「日本語の勉強については、どのように勉強していますか」という設問に対する選択肢を修正しております。以前は選択肢に「自分で勉強している」選択肢を設けておりましたが、昨今アプリですとか、オンラインによる学習も可能でございますので、選択肢を二つに分けまして、「自分で参考書等を使って勉強している」と「アプリやイオンライン教室で勉強している」にしております。</p> <p>次のページになります。N o. 35 番になります。「外国人市民向け生活オリエンテーション」の設問の間 2 番「動画の内容は生活する上で役に立ちましたか」という設問を追加いたしました。こちら去年の 11 月に公開した動画ですけれども、外国人の皆さまにどのぐらい生活する上で役に立っているか聞き、その結果をもとに今後の指標として活用したいため追加しております。</p> <p>続いてN o. 41 番の「保育所、保育園、幼稚園、学校で困ってるまたは困ったことはありますか」につきまして、選択肢の 13 番は、「給食について宗教上配慮してもらえない」という選択肢を用意していたのですが、食事以外のものについても、配慮されていない点があるかと思しますので、「学校行事等のこと」を追加しております。</p> <p>続きましてN o. 43 番「日本の施設に通っていない理由は何ですか」という設問になります。こちらは子どもが通っている施設についてという設問ですが、選択肢②について、以前は「日本の受験を重視する考え方でなじめない」と選択肢を設けていたのですが、自分の出身国と比べて受験をしてるかどうかの受けとめ方は様々ありますので、「日本の教育方針になじめない」と選択肢に変えました。</p> <p>次のページになります。N o. 48 番です。「地域との交流 日本人市民との交流について」の設問です。こちらの括弧の選択肢なのですが、以前は「挨拶をしている」などとか、簡単な設問を用意しておりましたが、より具体的に修正をしております。</p> <p>続いて、N o. 56 番です。こちらは設問を追加しております。差別や偏見についての設問について、「あなたは差別をなくし、人権を守るためにどのような取り組みや活動があると思いますか」という設問を追加しました。こちら先ほどと同様に、出入国在留管理庁の基礎調査の方と統一しております。</p> <p>最後のページご覧ください。最後のN o. 66 番についてです。②番の「日本語教育の拡充」、こちら今後の指標とするために追加しております。また、⑥番の「日本人市民への多文化共生への理解の促進」を追加しました。こちらについては日本人市民アンケートでも聞いていたので、追加しております。</p> <p>続いて、日本人市民向けアンケートをご覧ください。</p> <p>まずN o. 1 番につきましては、先ほどの外国人アンケートと同じで、選択肢の③「その他」に変更しました。</p> <p>また、N o. 8 番については、こちら外国人の市民のアンケート内容を統一しまして、総合的に網羅するような形を比較できればと思い、統一しました。元々あった設問でございます。</p> <p>続いて、N o. 14 番です。こちらについても、元々あった設問で、外国人のアンケート結果と比較をしたいので、設問と選択肢を統一いたしました。</p> <p>私からの説明は以上となります。</p> |
| 岡村委員長  | <p>ありがとうございました。ただいまの事務局の説明に対してご質問等がありますか。</p>                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                |
| 尾形副委員長 | <p>先ほど、市民アンケートの日程は、10 月 1 日～10 月 31 日ということで、外国人</p>                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                          |

|               |                                                                                                                                                                                                                                                                                                        |
|---------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 事務局<br>(金井主事) | <p>の方は1,000人抽出し、日本人の方が500人抽出するということですが、同時期今年10月1日基準日の国勢調査が行われます。今我々自治体はその調査員を探すのが大変で大変で困ってるんですけども、回答者の属性は、国勢調査とかなりダブルし、時期的にも9月末から、10月1日が基準日なので、その辺は庁内で共有されていますか。</p> <p>国勢調査については認識しておりましたが、確かにご指摘の通りで、同じ時期にかぶっております。時期につきましては、回答の集計が2月までにできれば、こちらとしては問題ございませんので、実施の時期につきましては、改めて検討させていただければと思います。</p> |
| 尾形副委員長        | <p>国勢調査の担当と調整した方がいいと思います。</p> <p>なお、この調査は今日初めて見たが、すごく細かいですね。ありとあらゆる項目を一通り聞きたいというのがすごく出るので、回答する側にとっては、負担感も多いので、シンプルにできるものであれば、シンプル化にしてもいいのかなという気がします。</p>                                                                                                                                               |
| 事務局<br>(金井主事) | <p>ありがとうございます。アンケートの時期につきましては、もし変更がございましたら、この後皆さまにメールでお知らせいたします。設問数が多いということについても、再度検討させていただきます。</p> <p>なお、本日は時間がございませんので、もし皆さまにご覧いただきまして、アンケートにご意見等があれば、来週中までにメールなどでいただければと思いますのでよろしくお願いいたします。</p>                                                                                                     |
| 岡村委員長         | <p>その他よろしいでしょうか。ありがとうございます。以上で本日の議題は全て終了しました。進行を事務局にお返しいたします。</p>                                                                                                                                                                                                                                      |
| 司会<br>(森田課長)  | <p><b>【(3) 閉 会】</b></p> <p>ありがとうございました。</p> <p>先ほど尾形副委員長さんからいただきましたご意見につきましては、こちらで調整させていただきます。今後、皆さまに周知させていただくほか、皆さまからのご意見を頂戴したいと思いますのでよろしくお願いいたします。</p> <p>それでは、第1回多文化共生推進委員会を終了いたします。</p>                                                                                                            |